

「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」 令和元年度取組結果概要

本市では、「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画（計画期間：平成28年度～令和2年度）」を策定し、経営の観点に立脚した行政運営を推進するため、資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」を最大限に活用し、行政サービスの向上、より健全な財政運営等を推進することとしております。このため「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」では、全職員が「市民との協働の視点」「公民連携の視点」「事務事業の見直しの視点」「組織・人材マネジメントの視点」「自主・自律的な財政運営の視点」の5つの視点で行政改革に取り組むこととしております。

この度、「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」に基づく令和元年度の取組結果を取りまとめましたので報告します。

【取組結果概要】

- 「取組達成度」は、年度ごとの取組内容（数値目標）と比較して、4段階（計画以上達成「A」、計画通り達成「B」、計画以下「C」、進捗なし（実施案件なし）「-」）で評価しました。

取組達成度は、73の取組において評価し、計画以上達成の「A」は10項目、計画通り達成の「B」は47項目、計画以下の「C」は15項目、進捗なし（実施案件なし）の「-」は1項目で、取組の約8割が目標を達成できたという結果になりました。

- 財政効果額は、令和元年度については、有料広告の掲載に関し約240万円、市税・国民健康保険税の納税率の向上に関し約3億6,609万円であり、合計額は約4億8,693万円となりました。